

## 府中市生涯学習審議会（平成25年度第4回）会議録

1 日 時 平成25年7月22日（月）午後2時～4時

2 会 場 生涯学習センター 1階会議室

3 出席者

（1）委員13名（50音順）

石田和男委員、井上治男委員、川内清文委員、木内直美委員、澤井幸子委員、  
茂田嘉彦委員、設楽厚子委員、芝 喜久子委員、鈴木映子委員、田野倉晴美委  
員、寺谷 弘壬委員、三宅 昭委員、山内啓司委員

※大谷久知委員、小林 繁委員は欠席

（2）職員2名

市ノ川学習推進係長、林事務職員

4 開会

5 連絡事項

（1）配布資料の確認

本日はレジュメのみ。議事録は前回分・今回分をまとめて次回までに送付し、  
確認していただく。

（2）東京都市町村社会教育委員連絡協議会 第5ブロック会議の報告

第1回役員会の報告（全国社会教育研究大会三重大会、関東甲信越静社会教  
育研究大会（栃木大会）案内など）、第5ブロック研修会の内容について報告。

[意見の趣旨]            ■：委員        ➡：事務局        ▼：指定管理者

➡ 東京都市町村社会教育委員連絡協議会（以下、「都市社連協」という。）には、  
第1回審議会で選出した8人の社会教育委員をはじめ、審議会委員全員に参加  
していただいている。春の定期総会、11月にブロックごとの研修会、12月  
に全体の研修会がある。この間に会長に出席していただく理事会があるが、一  
般の委員に出席していただくのは、この3つの会である。府中市が所属する第  
5ブロックでは、輪番で幹事市を決めている。今年度は調布市が担当し、「市  
民参加の演劇で社会教育を考える」というテーマで実施することを決めた。会  
場は調布市文化会館「たづくり」、11月2日（土）14時から開催の予定で

ある。委員の皆様にはぜひ参加していただきたい。なお、各市が事例発表する年もあるが、今年は調布市以外が発表を求められることはない。

全国大会については、今年度は10月24日・25日に、三重県営サンアリーナで開催する。内容としては、「学校、家庭、地域を大切にしたい人が輝き、協創する社会教育の推進」をテーマに、視察研修、シンポジウム、分科会などを行う。

関東甲信越静の大会は、11月14日・15日に、栃木県日光市日光総合会館で開催する。15日の分科会では調布市が「地域主体の世代間交流とそこから発生する『学び返し』」というテーマで発表する。

いずれも、現在は出張旅費が予算計上されていない。特に三重の大会については参加していただくのは難しいと思うが、お時間のある方は参加していただき、様々な自治体との情報交換を進めていただきたい。

■ 今年度の大会・研修会の日程をまとめると、次のようになる。できる限り日程を調整して、参加していただきたい。事務局からも話があったが、よその地域のことを知るのも良いと思う。

- ・ 10月24日（木）・25日（金） 全国大会（三重大会）  
三重県営サンアリーナ
- ・ 11月2日（土） 第5ブロック研修会 調布市文化会館「たづくり」
- ・ 11月14日（木）・15日（金） 関東甲信越静大会（栃木大会）  
日光市日光総合会館
- ・ 12月7日（土） 都市社連協の交流大会・全体研修会  
羽村市生涯学習センター「ゆとろぎ」

## 6 生涯学習センター館内見学

当日使用されていない部屋を中心に館内を見学した後、指定管理者から現在の生涯学習センターの運営について説明を受け、質疑応答を行った。

➡ 府中市生涯学習センターは、昨年度まで市が直営で管理運営していたが、今年度4月から指定管理者制度を導入した。指定管理者、ふちゅう生涯学習センター共同事業体の代表企業・株式会社コンベンションリンケージの石田館長から詳細を説明していただく。

▼ 株式会社コンベンションリンケージの石田と申します。ふちゅう生涯学習センター共同事業体は3社で構成されている。株式会社コンベンションリンケージは代表

企業であり、総合管理と教養講座を担当する。全国で22館の指定管理を受けている。イベント事業を手掛けており、福田首相時代の洞爺湖サミットをはじめとした国際会議、医学界の学会などに携わってきた。住友不動産エスフォルタ株式会社は、都内でスポーツクラブを運営しており、スポーツ講座を担当する。鹿島建物総合管理株式会社は警備、設備の管理を担当する。

3か月単位で1年を4期に分け、教養講座は1期27講座、2期24講座、3期35講座、4期35講座を予定している。コマ数で言えば、600コマ近い。スポーツ講座については、2,000を超えるコマ数の講座を予定している。

- ➡ 指定管理者導入にともなう大きな変化は、月3日あった休館日を原則1日に減らしたこと、事務室の半分をスタジオに改装したこと、エレベーター前に券売機や案内の窓口を設置したことが挙げられる。エレベーター前の窓口はコンシェルジュ形式での案内を担当し、従来の総合受付は、お金の受け渡しを伴う用件や時間がかかる用件を担当している。

悠学の会とも協力して、市民との協働を図りながら講座を企画していただいている。指定管理者制度導入からまだ3か月だが、これから実力を発揮していただけるものと期待している。月次の報告や定期モニタリングを行い、市とともに運営管理を進める形になっている。指定管理の期間は、平成30年3月31日までの5年間。

なお、指定管理者制度を導入している市の施設は多い。ルミエール府中、グリーンプラザ、芸術劇場、市民保養所「やちほ」、分倍河原駅近くの「いきいきプラザ」内にある高倉保育所、特別養護老人ホーム、高齢者在宅サービスセンターなどが、指定管理者制度を導入している。

- ▼ トレーニング室の器具は4月に全面入替をした。トレーニング室、プールとも利用率が伸びており、4・5・6月は前年比で約150%伸びた。夏休みに入りプールの利用が少なくなると予想していたが、皆さんにご来館いただけている。

- 生涯学習センターについて、質問はあるか。

- 教養講座の申込み状況は。

- ▼ 必ずしも満員にはならないが、人気のある講座はすぐに定員に達する。小学生を対象とした「ロボット作り講座」は、定員の3倍の申込みがあった。

社会教育主事2名が中心となり、悠学の会の協力を得ながら情報収集し、講座を企画している。

- どのような講座に人気があるか。

- ▼ 英会話などの語学系講座は人気がある。1期で好評だった一部の講座は、10月からの3期に再び開講する予定である。

■ インターネットでの申込みの割合は。

▼ 全体の申込みの3分の1程度。はがきでの申込みが多く、次に直接ご来館いただいていた申込みが多い。

➡ 今までの申込み方法に慣れている方が多いので、はがきでの申込みが多いのかも知れない。

人気があるからといってそれだけを実施しても飽きられてしまう。その辺りのさじ加減もあるので、年間を通じて分析していただき、府中独自の流れをよく知る悠学の会とも連携して、より良い講座を企画していただきたい。

■ 宿泊施設の稼働率は。

▼ 5月から夏場にかけて最も高いが、半分程度。冬場は特に利用が減少する見込みなので、対策が必要と考えている。ビジネスホテルと比べて料金が安価な割に部屋が広く、下見をされた方からは驚かされている。

■ レストランの収益は。経営者は昨年度から変わっているか。

▼ 現在のところ、まだまだ赤字。経営者は変わっている。

➡ 昨年度まではレオック東京が経営する「キッチンひばり」だったが、指定管理者制度の導入に伴い「カフェミネルヴァ」に変わっている。

■ テニスで来た時に利用するが、好評だった。

▼ 午後2時までは、フリードリンクにしている。セットメニューでも、単品を頼まれた方でも、6～7種類のドリンクを何杯飲んでも無料にしている。

■ スポーツジムに良い機械が入っているので、ぜひ利用したい。入ってみて、暖かい雰囲気がした。水着などを販売しているのも良いサービスだと思う。

➡ 現在は夏休み期間なので売り場面積が大きいですが、普段は休憩用の椅子などを置いているので、もう少しコンパクトなスペースで販売している。

施設見学中に宿泊施設の利用料金について質問を受けたので、確認した。洋室は大人1泊1,600円。和室は大人1泊1,500円。子どもはその半額で、洋室800円、和室700円。市外の方は、洋室は大人2,400円、子ども1,200円。和室は大人2,200円、子ども1,100円となっている。素泊まりの料金なので、食事については1階のレストランをご利用いただくか、館外で探していただくことになる。

■ プールの個人利用に予約が必要か。

▼ 予約は必要ない。

➡ トレーニング室の利用料金は、1回3時間で200円。市外の方は400円。午前9時から午後9時30分まで利用できる。

■ トレーニング室では個人のプログラムを組んでもらえるのか。

- ➡ 別料金でパーソナルトレーニングを利用できる。通常の利用でも、トレーナーがいるので、相談には乗ってくれる。

温水プールの利用料金は、2時間で400円。高校生250円。子ども150円。  
市外の方はそれぞれ2倍の金額である。

- 宿泊で利用するのは、どのような団体が多いか。
- ▼ スポーツ団体の合宿が多い。会社が研修で使う場合に、研修室と併せて利用する例もある。
- ➡ 館内の施設を併用することが条件であって、宿泊施設単体での利用はできない。
- 夜間の講座は開講しているか。
- ▼ スポーツでは午後7時から8時までの講座があるが、教養講座では開講していない。働いている人を対象とした講座をするなら夜間だが、人を集めるのが難しい。
- 若い人を呼び込むような講座を実施してほしい。
- ➡ 帰りの交通にも課題がある。ちゅうバスの最終が午後7時40分のため、夜間の講座が終わるころには帰りの交通がなくなっている。東府中駅まで徒歩で帰るにしても、テニスコート周辺の道は暗いので、防犯上の問題がある。美術館通りが新小金井街道まで繋がれば、バスの本数も増えるのではないかと期待しているが、こうした環境が改善されれば、夜間講座を更に企画できるのではないかと考えている。
- 団体利用の傾向は変化したか。
- ▼ 音楽室、小ホール、スタジオという地下の部屋は好調。講堂は広い部屋のため、稼働率は低い。研修室の4・5・6月は前年度比で2ポイント低下している。
- ➡ 利用は5人以上のグループであることが条件。社会教育関係団体は10人以上が登録条件だが、無料で施設利用するため条件が厳しい。生涯学習センターを有料で使用する場合は、5人以上で良い。  
講堂の利用料金は、午前が6,700円、午後・夜間が7,800円。1日貸し切りで2万円。これとは別に、ハイビジョン設備などを使用した場合に使用料が加算される。収容人数は293人。
- 音楽室の利用料金は。
- ➡ 音楽室は、午前が1,700円、午後・夜間が2,000円。スタジオは、午前3,800円、午後・夜間が4,500円。地下の部屋は、年間を通して利用が多く、利用率は80%から90%に達する。宿泊施設は、この数年は21%から25%程度の利用率に留まっている。
- いつから予約できるか。
- ➡ 3か月前から予約できる。宿泊を伴う場合は、7か月前から予約できる。
- 時間が来たので、本日はこれで終了する。本日予定していた協議事項は、次回に

協議する。

## 7 その他

### (1) 次回の審議会の内容について

生涯学習推進計画の事業実績の確認のほか、各委員の選出団体の説明を行う。  
説明時間は5～10分で、委員が自分の選出団体について説明する。

### (2) 年内の審議会等の日程について

- ・ 9月13日（金） 第5回審議会

午後2時～4時 生涯学習センター1階会議室

※別の日程に開催する予定だったが、府中市市議会の日程の都合により変更。

- ・ 10月21日（月） 第6回審議会
- ・ 11月 2日（土） 都市社連協 第5ブロック研修会（調布市）
- ・ 12月 2日（月） 第7回審議会
- ・ 12月 7日（土） 都市社連協 交流大会・全体研修会（羽村市）

以上